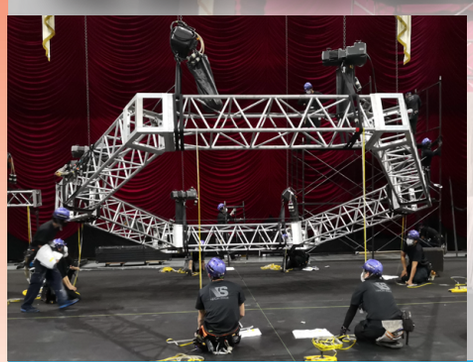
今日の安全 明日の信頼
日本ステージ安全衛生向上委員会
2020.12月号 No.232

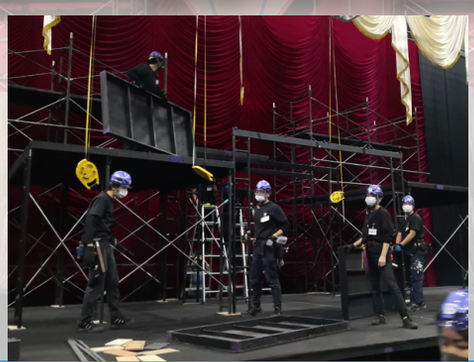
SAFETY News!

新入社員ファイナルステージ

11/20に舞スタジオにて2020年度新入社員による「ファイナルステージ」が行われました。今年は大阪採用の３名も参加し、総勢19名でのファイナルステージとなりました。4月に入社し、途中コロナの影響で2ヶ月間研修を行う事が出来なかった上、現場での研修をファイナルステージの前に行う事が出来ず経験不足が否めない中でのファイナルステージでした。現場を見ていない為に正解を知らない中での施工でしたが、部材が足りないなどのトラブルにも臨機応変に対応し、予定終了時刻を超えてしまいましたが最終的にはステージを完成させる事が出来ました。完成後には新入社員と先輩たちによる作業の振り返りを行い、手順の見直しや不安全箇所の確認をし、今後始まる現場での研修に備えました。

今後、現場での研修が始まりますので、諸先輩方のお力添えの程、よろしくお願いいたします!





KYT の研修を行いました

11/21に2020年度新入社員に向けてKYTの研修を行われました。KYTとは「危険予知トレーニング」の略で、現場や工場などでの実際の作業風景の写真を使って、普段の作業の中にどのような危険性があるのかを数グループに分かれてディスカッションをしました。今回の講習を通してどのような行為が危険なのか認識していただけたかと思います。今後始まる現場での研修も、今回の講習で学んだことを忘れずに、安全第一で作業で取り組んでください!

▲各グループでのディスカッションの様子

KYT トレーニングを終えての感想

営業部 デザイン課
嶌田 優実

今回、初めてKYTの講義を受けて 、ステージを作る会社だからこそ細かい事に注意をし、一つ一つの動作をする際の危険や何が起こるのかという考え方は大事だと思いました 。KYT講義で学んだ事を活かし 、身の周りにも注意し 、一つの動作でどんな危険があるかを考えながら懸命に仕事に挑みたいと思います。

技術部
永澤 光

何気なく普段していることでも、小さな危険がたくさん含まれていることを改めて感じました。仕事に慣れてきても、危険なことはしっかりと頭にいれて作業しなければならないと思いました 。そして、研修を通しても感じたことですが 、声かけと確認は大事なことだと思います 。みんな分かってるだろう と思って作業をしていても気づいていないこともありますし 、一回一回声かけと確認を徹底して 、それが自分にとって当り前の行動となるように作業していきます 。

No.232　編集広報担当　東京営業部:栗原　デザイン課:新井　技術部:谷瀬　製作部:行方　経営管理部:田辺